

大鹿村中央構造線博物館たより 91号



2016年12月発行

TEL/FAX:(0265)39-2205 E-MAIL:mtl-muse@osk.janis.or.jp

— 2016年度 諸外国写真上映会 —

西方見聞録 「世界はこんなふうだった」

第2回 インドシナ(2014)編

大鹿村鹿塩在住の伊東一郎さんが2014年にインドシナ五カ国旅行で撮影した写真を上映。ベトナムからカンボジア、ラオス、タイ、ミャンマーに至るインドシナといわれる国々の豊かな自然と極めて独特な文化遺跡、そこに住む多様な人々の暮らしぶりなど、多数の写真をご自身の簡単な解説付きで紹介上映します。

■第1話(2017年1月8日)

ベトナム。ハノイ、ハロン湾、サパ高地からフエを経てホーチミンシティ(旧サイゴン)、メコンデルタまで。

■第2話(1月22日)

カンボジア。首都プノン・ペンと数々のクメール遺跡を中心に。



■第3話、第4話(1月29日)

第3話のラオスは ビエンチャンから古都ルアン・パバンまで。

第4話 タイではチェンマイからスコータイ、アユタヤの仏教文化遺跡が中心。

1989年のバンコック、パタヤ海岸も含む。

■第5話(2月5日)

ミャンマー。首都ヤンゴンとその周辺。マンダレーからイラワジ河を下り、バガン寺院群まで。

- 上記日曜日 14:00～概ね 16:00、場所:大鹿村中央構造線博物館 学習室
- 入場無料。申し込み不要。

主催：大鹿村中央構造線博物館 (Tel. 0265-39-2205)

大鹿中学校授業「中央構造線学習」

2016年11月14日、河本学芸員の案内で大鹿中学校1年生の理科授業「中央構造線学習」が行われました。はじめに中学校の窓から中央構造線の谷を観察した後、中央構造線沿いに、河合、中尾、保育園を經由して安康露頭に行きました。その後、安康露頭の天然記念物保護区域外の河原で、石にサンポール(塩酸含む)をかける実験等を行いました。博物館では、地質地形模型を前に、一人ずつ自宅のある場所を確認しました。また、偏光顕微鏡を通して薄く切った岩石を観察しました。(宮崎)



写真1 中学校で中央構造線の位置を確認



写真2 安康露頭で中央構造線に沿って整列!



写真3 サンポールをかけると溶ける石灰岩



写真4 サンポールをかけても溶けないチャート



写真5 釘でガリガリして傷がつく石はどれかな?



写真6 偏光顕微鏡で岩石がキラキラ見えるよ!